

令和6年3月29日

各位

北海道信用金庫

個人情報等漏えいの可能性に関するお知らせとお詫びについて

この度、誠に遺憾ながら、当金庫におきまして、職員によるお客さまに関する情報が記載された業務関係書類の自宅への持ち帰りが発覚いたしました。当該業務関係書類はすべて回収しましたが、2,375名のお客様の個人情報等漏えいの可能性があることが判明しましたので、お知らせいたします。

お客さまの大切な情報を適切に取り扱う金融機関として、このような事態を招きましたことを厳粛に受け止め、深く反省いたしますと共に、日頃からご愛顧を賜っておりますお客さま、地域の皆さまに対しまして、心よりお詫び申し上げます。

本件は、当金庫の内部調査結果により、お客さまの個人情報等が外部へ流失した可能性は極めて低いと考えております。また、これまで、本件に結び付くような外部からの不審な問い合わせや、お客さまの情報が不正に利用されたなどといったご連絡は一切ございません。

今回の事態を真摯に受け止め、再発防止に向け、より一層のお客さま情報の管理を徹底してまいります。

本件の概要につきまして、下記のとおりご報告いたします。

記

1. 概要

令和6年2月9日、定例の内部監査を実施したところ、当該職員が当金庫規定に違反し、お客さまに関する情報が記載された業務関係書類を自宅へ持ち帰りしていたことが判明しました。

2. 漏えいの可能性のある個人情報等の内容

(1) 該当の営業店とその期間

琴似支店（平成22年4月～平成24年3月）、手稲支店（平成24年4月～平成25年9月）

野幌支店、大麻支店（平成25年10月～平成27年10月）

石狩支店（平成27年11月～平成28年12月）、光星支店（平成29年1月～平成29年9月）

江別支店（平成29年10月～平成31年3月）、五丁目支店（平成31年4月～令和4年6月）

平岡支店・北野通支店（令和4年6月～令和6年2月）

(2) 個人情報等の内容

2,375名のお客さまの「お取引申込書（お客さま控え）」、「お取引明細照会票」などの書類1,935件、お客さまに関する個人情報等で、「ご住所」、「氏名」、「生年月日」、「性別」、「電話番号」、「口座番号」、「お取引残高」等となります。

3. 原因について

当該職員に対するコンプライアンス意識や教育などが徹底されていなかったこと及び管理者による当該職員に対する業務中の管理監督が不十分であったことによるものです。

4. お客さまへの影響について

当金庫の内部調査結果から、お客さまに関する情報が記載された業務関係書類が外部流出、不正利用された形跡はなく、お客さまへの影響は極めて低いと考えております。

また、そのような事実は今現在のところ、確認されておりません。

5. 今後の対応について

当金庫では、これまでも個人情報の厳格な取扱いを求め管理の徹底に努めてまいりましたが、このような個人情報等漏えいの可能性のある事案が発生したことを踏まえ、内部管理体制の充実・強化と役職員のコンプライアンス意識の向上を図り再発防止に取り組んでまいります。

6. お客さまへのお願い

今回の件で、当金庫から電話等で、お客さまの口座番号や口座残高といった情報をお問い合わせすることは決してございません。当金庫になりすました連絡には対応されませんよう、ご注意ください。

7. 本件に関するお問い合わせ

お手数をおかけいたしますが、下記の担当までお願いいたします。

【お客さま】

北海道信用金庫 お客様相談室

電話番号 011-241-1661

担当 津村 土橋

受付時間 午前9時～午後5時まで

(土・日・祝除く)

【報道関係者さま】

北海道信用金庫 経営企画部

電話番号 011-241-2125

担当 原田 田中

受付時間 午前9時～午後5時まで

(土・日・祝除く)

以上